



### ① 初めに

2012年、日本笑い学会の新潟大会での蓮池薫さんの講演「極限の中で生き抜く知恵と笑いの力」に2つの点で感銘を受けた。1つは人間が人格破壊を起こさずに尊厳を守り抜く砦として笑いとユーモアがあること。彼はそれを遠泳の中の息継ぎと表現した。もう1つの点は笑いとユーモアの伝播エンジンとしての家族だった。奇しくも同じ年の国際ユーモア学会(@ポーランド)での最後のプレゼンが蓮池さんのテーマと同じだった。映画「シンドラのリスト」の収容所に登場する若い夫婦のモデルとなったヨゼフ・バウ夫妻の娘たちによる「死と隣り合わせの極限状態での笑いとユーモアの奇跡」。アウシュビッツを生き抜いた二人はイスラエルでなくなるまで毎日冗談を言い、楽しい歌を歌い、笑いとユーモアこそが未来を切り開かざらぬといていたという。

### ② Why ラテン語？

いきなりラテン語の題にしたのは 自分自身の知的貧困を隠すためカタカナを多用して皆様への目くらましに？それも有りだが、実はこのタイトルは四谷の聖イグナチオ教会の主任司祭ヘルマン・ホイヴェルス神父の「人生の秋に」という著書の中から拝借したもの。氏は身の回りにちりばめられた神の祝福、つまりここそこにとっちらかっている笑い(長谷川による拡大解釈)を *Elegantia Divina* (*Divine Elegance*) と名付けている。

### ③ 手っ取り早く身近なところから

拾ってみよう。(お話しする家族のエピソードの中のいくつかは以前出版した拙著にのせておりますためお読みいただいた方には重なって申し訳なく思います) 私は今欠点だらけの妻に忍耐した結果人格を磨き抜かれた夫と二人暮らし。「私のおかげで立派になったね」と言ったらありがとうと感謝された。しかしながら先日つくねんとしている時間に何も言う言葉がなくて夫の手をさすりながら「とっても大好きだよ」

と言ったら、驚いて振り向き「俺のほうはそれほどでもない」という返事。「このやろう!!」とドヤしてやった。さて睡眠については私は実によく眠る。大谷翔平並みだ。3時間おきに目が覚める夫はやっかみを込めて「なんだそんなに睡眠の練習をするんだ？もうすぐに永遠の眠りができるのに」と揶揄する。

以前熟年離婚が流行したことがある。退職金を半分もらっておさらばしますというスタイル。

「今そういう時代よ。あえなたも気をつけなさいね」と言ったら「え？半分あげたら出て行ってくれるの？」という返事。

目下のところ彼は私をみると決心していて葬儀社と交渉中だ。「お宅の希望する契約内容ではご遺体を火葬場まで運ぶのに5キロメートル分足りませんので実費をお支払い下さい」と言われ、「では棺をそこで下ろしてください。会葬者にかつがせませぬ」と言っていた。



13年前この夫が大腸ガンに。患部を30センチズバツと切り落とす5時間ほどの大手術だった。その後抗がん剤をお断りし、ノーマン・カズンズのように笑いによる自己免疫で転移なしのピンピンに。蛇足ながら手術の後の腹綴じのホチキス75個は教育目的で執刀医からもらい受けて孫にプレゼントした。彼はかつてはバグパイパーだったが残念ながら肺活量やや不足のため休止中だ。

二人は横浜霊園で永遠の眠りに就く予定だ。20年前にお墓を立て墓碑銘を二人で別々に出し合い検討。夫はシェイクスピアのキング・ジョンから *Earth Heaven take our souls, Earth keep our bones* で私の提案はイエズス会のモットー *AMDG (Ad Majorem Dei Gloriam) For the Greater Glory of God* だった。小時間の検討で夫のキングジョンに決まった。

#### ④ ふざけシンドロームの系譜から

超のつくほどの楽観主義はどうも家系に流れてきているような気もする。母方の先祖石井家は横手の在の庄屋のような役回りだったらしい。人が良すぎたのかだらしないのか片っ端から借金の保証人になり、おしまいには田地畑山林すべからく失い、家族は唐草模様の風呂敷に下着をくるんで樺太に夜逃げした。ところがである。その年の秋、横手に大洪水が起きその村は全滅した。誰一人生きていない。全てを失った石井の家族だけが生き延びた。まるでノアの箱舟のようなお話だ。樺太から帰った石井徳一郎おじさんが私の大学入学時の保証人だ。ハンコをつきながら彼は「いいか、眼前の不幸にドギマギするな。その不幸こそ命をつなぐ橋になるってことをゆめゆめ忘れるんじゃないよ。石井は滅びによって立つと言われてきた。その滅びがあってこそだ」という。横手の洪水のサバイバーの実感のこもった言葉である。

103歳で逝った母は石井の流れを強く受け継いでいる。何があってもブルドーザーのようにエンジン全開で進み湿った部分がなくユーモア全開だ。私が湯沢の母校で話をするよう頼まれた時「まあ、あんたの話など聞いてくれる人がいるの？最も誰もいないところで延々とブツブツつぶやくようになってはおしまいだけどね」という。結婚することになったと伝えると「親を招待したいなら往復の電車のグリーン券と新品の草履くらいは送ってよこすものよ。なにに、親なら結婚祝いにダイヤモンドを買ってくれてもいいんじゃないかだって？そうねえ、一貫目程度でいいかしら」だって。春にはいつも山菜を送ってくれた。ある時雪山をバックに義妹が撮った写真が添えられていた。「電話で、相当美人だね」と言ったら、「あなたたち娘4人に美貌を全部あげたから空っぽになったと思ってたでしょう。ところがどっこい、自分の分はちゃんととっておいたのよ」。百寿の祝いに秋田に行き母の隣に寝た。「明日横浜に帰るからね」というと「あなたもあだのこうだの言わないでいい人がいたらすぐにお嫁にもらってもらいなさい。」まだらボケになった母ながら嫁の貰い手がなかった私を百歳まで心配してたと知る。

父方にもユーモアの流れが引き継がれているようだ。小学校の運動会のかげっこでいつも自分の後ろに人がいないと祖母に告げると「大丈夫よ。もうちょっと遅ければ次のグループの一等に間違われるわよ」。父はどうかと言えば世間体がゼロ。私が高1で退学し別

の県立からは転学拒否で行き場を失ったとき「なんだ、ちょうどよかったよ。家業のセメント担ぎとガス配達をやればいいよ」。ふー太郎の娘をなんとも思っていない押しつけのなさが気に入った。

#### ⑤ ふざけシンドローム次世代から

小学生の長男が将来ノーベル賞か文化勲章かどちらを取るか決めかねてなり深刻に悩んで父親に相談していた。「それはなかなか難しい問題だね。お父さんの希望としてはノーベル賞にしてもらいたい。理由はノーベル賞なら4-50代でも取れる。文化勲章は80代だからね。その時お父さんはもういないから」「分かりました。では鶏の研究の生理学部門のノーベル賞にします。でもまだ心配があります。授賞式のためのストックホルムまでの家族全員のエアチケットが来るのでしょうか」「それは大丈夫だ。その分は貯金してある」

同じ長男だが、サテリックなアプローチもあった。「お母さん、今日のはどうしても感謝したいことがあります」「あら、何かしら？」「あのですね、お母さんのまずい食事をいただくお陰でうち以外の食事が輝いて見えます。だからありがとう」「どういたしまして」

長男はヒヨコをポケットに入れて寝たり文鳥を飛ばしたり部屋はいつも散らかっていた。学校へ行く前、「何かに巻き込まれて今日があなたの最後の日かもしれないのよ。だれか係の人が来てお部屋を見せてくれるっていうかも。あれでいい？」長男は反省したのか部屋に戻る。しばしの後出てきた。何も片付いてない！「係りの人にあの子の人生はあんな散らかったもんだってってください。行ってまいります」



彼は長じても相変わらず笑いの提供者だ。「僕たちが犯罪者や反社会的な行動をする人間にならなかったから子育てがうまくいったなんて思うのは浅はかです。悪いけど僕たちは変な親にあたったから子供の側で最大限の微調整をすることによってやっと普通の人間になったことをお忘れなく」

ピアノを習い始めて半年くらいたったとき、長女が話があるという。「私は地面の上を走る足はもらっていますが、ピアノの鍵盤の上を走る指はもらっていません。だから今日でピアノをやめます」

## ⑥ 家族の中から生まれたゲーム

### A) 黄色いピーマン

一人ずつ異なったピーマンを感情表現する（ポリシヨイ劇団の入団試験からヒンを）怒ったピーマン、狂気のピーマン、悲しいピーマン、腑抜けのピーマン 沈んだピーマン

### B) 心はずすゲーム

言葉と意志、心を切り離して表現する。

「ありがとう」「すみません」「大丈夫ですか」などを心をこめずに言う。

### C) 修辞疑問文を普通の疑問文として答える

怒りの鎮静化に役立つ。

「世界中で誰がこんなことを分かるの？」

「専門家が2-3人」

「いったい何べん云わせるつもり？」

「7回ほど」

「いま何時だと思ってるんだ！」

「12時35分だと」



### D) 期待に添わない - - - 眼歯眼歯主義

褒め言葉をつり上げる人に対してそれに応じない。

ほめ返された時自分のほうが有利と確信しながら相手を褒めるときはとんでもないですお宅こそとってはならない。 誉め言葉には「ありがとうございます。皆さんそうおっしゃいます。他に質問は？」のように対応する。

### E) 関係ッ！！（反連想ゲーム）

関連付けられる反応なら負け関連付けられる言葉を言わない。連想ゲームの逆。

神奈川ーインプラントー鉄道事故ー結婚ー春巻きー

### F) ぶりっこの作り方

膝を合わせて立ち下肢はハの字にする。顎を引き上目遣い。右手をの親指をテーブルの上で270度回すと出来上がり。

## ⑦ ローソンへ急げ！！

漢字もろくに書けなくて日本の学校についていけな

い子供たちについて考えあぐねていた時10歳の長男から長い目で見るのが大事と再三忠告された。「300年後の10歳の子について僕は全然気にしてないと同じように、300年前徳川時代の10歳の子についても一切気にならない。心配しなくていいよ」

1億年待ってみようと著書「だいじょうぶだよ」中で提案している。長男の提案よりちょっと長い。

多分私は長期的展望がなくて刹那的に生きている。明日か明後日の献立なでがせいぜい。だから刹那は2-3日か？とブログに書いた。さっそっく新潟の妹から電話。「いい加減なこと書かないで。1刹那は1秒の75よ。指パッチンには65刹那入ってるの。」

「では未来永劫の劫はどのくらいの時間なの」

「那と劫を分かるためにローソンへ」

## ⑧ 家族って面白い集団 まるで提灯？

伸びたり縮んだり、

明るくなったり暗くなったり、燃えたり消えたり

場合によっては空中分解

多様性の相互作用で乱反射が起きる

### ユーモアの温床

世間体や規範からの解放により仕掛けなしで自然発生する。 - - 家族はユーモアの運び人

### 伝播エンジン

眼を凝らせばここそこ笑いだらけ

### エレガンテイア/デヴィナであふれている

神様があちこちにこちゃこちゃと散らかした楽しいこと!!

Thank You!

## We, Jokers 第106号

英語のジョークを楽しむ会

(Joke-Loving Club) 会報

発行日：2025年7月5日

発行人：世話人代表 豊田一男

編集人：小澤正樹

発行元：英語のジョークを楽しむ会

問い合わせ先：

[j2d4vhh7@na.commufa.jp](mailto:j2d4vhh7@na.commufa.jp)